



# 鯖江市内で行われた様々な環境イベント

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開催されました



SDGs研修会



オーブンデー



おもちゃ病院



ごみゼロゲーム



ごみ減量化資源化説明会



ダンボールコンポスト



どんぐり種まき



どんぐり鉢上げ



紙漉き



生ごみ処理器モニター説明会



生物観察会



廃油ロウソク作り

# 環境保全を担う人づくり 鯖江の未来を探しに行こう! 2021 エコネットさばえ通信 秋号



## 東京オリンピック・パラリンピック2021 聖火リレーまでの道のり



3年前から廃油キャンドルをつくり聖火リレーの応援をしました。



### エコネットさばえ通信☆あとがき

#### 【編集後記】

ごみ分別について話し合いをかさねる中で、自分のごみの出し方を見直し、少しずつ改善してきています。ごみを分別し、資源を守ることの大切さを理解して、正しいゴミ捨て術を身に着けたいと思います。編集委員：エコプラザさばえ広報部会

鯖江市環境教育支援センター  
ecoNET SABAE  
エコネットさばえ  
Sabae Environmental Learning Support Center

〒916-0033 鯖江市中野町第73号11番地  
(中河小学校北西側)

(0778) 52-0050

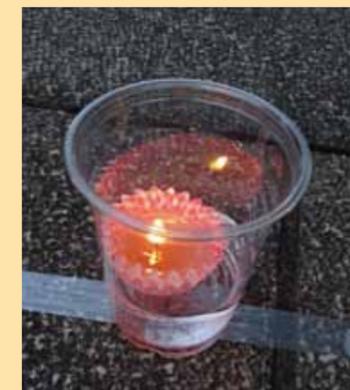
(0778) 52-0909

econet@ecoplaza-sabae.jp

http://ecoplaza-sabae.jp/econet/

(認定NPO)  
指定管理者: 特定非営利活動法人エコプラザさばえ

エコネットさばえ通信 No.38 2021.9



# ゼロカーボンのまち”さばえ”



## 「ゼロカーボンとは・・・」



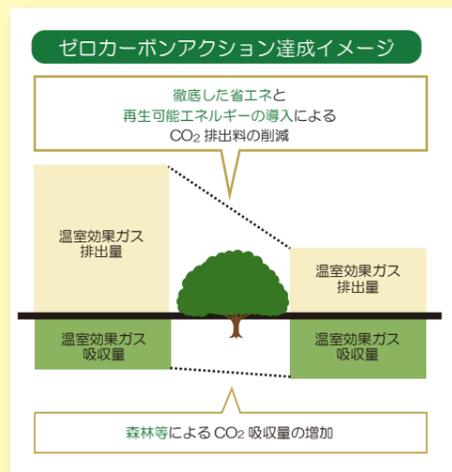
鯖江市ゼロカーボンシティ宣言書

鯖江市も令和3年5月20日に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。しかし、CO<sub>2</sub>を減らすことは簡単なことではなく、現代社会において複雑で深いものがあります。みんなで一緒に考えていきましょう。

「ゼロカーボンあるいはカーボンゼロ、カーボンニュートラル」とは何でしょうか？

これらは、工場や家庭などから出たCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）の量から、森林などによるもの吸収量を差し引いたものを0（ゼロ）にするという意味です。

日本政府は2050年までにゼロカーボンを達成するという目標を掲げました。2030年代半ばまでに軽自動車を含む新車をすべて電動車とし、CO<sub>2</sub>排出量を削減するというものです。



## 鯖江市のCO<sub>2</sub>削減活動は・・・

鯖江市ではエコネットさばえを中心に、今までに様々なCO<sub>2</sub>削減活動を行ってきました。代表的なものを紹介しましょう。

### ① 地球温暖化防止のための森づくり

2005（平成17）年より上河内・殿上山、大谷公園、三里山をフィールドとした活動です。市内全ての小学3年生が近隣の山や神社でどんぐりを拾い、4年生で種をまき、6年生まで育て、その苗を植樹教室で山に植樹する森づくりを行っています。



### ② グリーンカーテン普及活動

ゴーヤの苗を使ったグリーンカーテン講習会を開き、各家庭でゴーヤを育てながらエアコンの設定温度を1～2度下げて過ごす活動です。鯖江市内で多くの方が参加し定着しています。



片上小学校 グリーンカーテン

### ③ 節電チャレンジ

環境に配慮し工夫をして節電を行っている家族が、節電を競うキャンペーン活動です。鯖江エコチャレンジファミリーとして多くの家族が応募されています。



## CO<sub>2</sub>の排出量の現状は・・・

グラフは福井県の平成2年のCO<sub>2</sub>の排出量を100とした場合の推移を表したグラフです。

産業部門、運輸部門は大幅な増加は見られません。一方、業務部門、家庭部門はH23年より増加しています。業務部門は減少傾向にあります。しかし、家庭部門は最近減少傾向にありますが、それでもまだ、H2年より、むしろ増加しています。



私たち家庭部門のCO<sub>2</sub>の排出量を減らすようにことができるのは私たち市民なのです。



## 私たちができることは・・・

国や自治体ではゼロカーボンに向けて様々な政策を始めています。電力会社や企業などでは電力の再生可能エネルギー化やカーボンリサイクル技術の確立などに取り組んでいます。では、私たちができることは何でしょうか。

まずは私たちのライフスタイルを見直すことです。例えば、簡単なものでは節電や植樹活動参加があります。さらに、効率の良い電化製品への買い替え、再生エネルギーへの転換、買い替え時の次世代型自動車の検討や徒歩や自転車の利用など色々あります。私たちの意識を変えてゼロカーボンに向けて取り組みましょう。